

1. 木質バイオマス関連情報

■(株)神鋼環境ソリューション(兵庫)、静岡県富士市と「富士市西部浄化センター消化ガス発電事業」に関する基本協定を締結。浄化センター内に発電設備を建設し、処理場で発生する消化ガスを富士市から買い取り、FIT 制度の適用を受けた民営の消化ガス発電事業を行う。年間発電量(最大)は約 300 万 kWh/年。8 月末までに富士市と事業契約を行い、2021 年 3 月末までに建設を行った後、同年 4 月より発電事業を開始予定。事業期間は 2041 年 3 月末までの 20 年間【(株)神鋼環境ソリューション：2019/06/14】

<https://www.kobelco-eco.co.jp/topics/news/2019/20190614.html>

■伊藤忠商事(株)(東京)、(株)ユーグレナ(同)と火力発電所から排出される CO₂ や熱を利用した微細藻類ユーグレナの海外培養実証事業を開始するにあたり、覚書を締結。実証事業は CO₂ を吸収して増殖し、培養された微細藻類ユーグレナから飼料及びバイオ燃料の原料を生産するというもの。培養実証試験は生産コストや培養環境の観点よりインドネシア共和国を選定。ユーグレナが同国での実証試験を行い、伊藤忠商事は同国以外の候補地リサーチ、交渉、資材調達支援、生産物の販売可能性調査等の海外進出・事業化支援を行う【伊藤忠商事(株)：2019/06/19】

<https://www.itochu.co.jp/ja/news/press/2019/190619.html>

■日本紙パルプ商事(株)(東京)、子会社の野田バイオパワーJP(岩手県野田村、以下「野田バイオ」)がバイオマス発電所で発生する産業廃棄物を不適切処理していた問題で、関係者の処分と再発防止策を発表(7 月 20 日)。野田バイオの大田直久社長を 7 月 1 日付で解任するほか、この件について管理監督責任を負うべき役員について、代表取締役は月額報酬 40%減額(1 ヶ月)、社外取締役を除くその他の取締役については月額報酬 20%減額(1 ヶ月)に。再発防止策では、日本紙パルプ商事は新規事業におけるリスクの分析や外部専門家による助言を得るための体制を構築する。野田バイオでは廃棄物に関するマニ

ュアルの整備を進めている【日本経済新聞、日本紙パルプ商事(株)：2019/06/20】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ046355860Q9A620C1X93000/?ct=ga>

<https://www.kamipa.co.jp/news/2019/>

■野菜の大規模栽培を手掛ける(株)サラ(岡山県笠岡市)、笠岡市内の干拓地に整備していた菜園のガラスハウスとバイオマス発電所の竣工式を開催(6 月 21 日)。18.3ha の敷地内で、発電した電力や廃熱、炭酸ガスを活用してミニトマトとパプリカ、リーフレタスの減農薬栽培を通年で進める。発電所は周辺地域で調達した木材チップや東南アジアから輸入した PKS を燃料として既に 4 月 1 日から本格稼働しており、発電出力は 10,000kW、年間発電量は一般家庭 2 万世帯分に相当する約 8 万 MWh。バイオマス発電プラントおよびグリーンハウスに必要な電力や暖房・除湿冷房用の熱、野菜の生長促進用の CO₂ を供給するバイオマストリジェネレーションシステムのコア機能を担う燃焼ガス浄化装置は(株)タクマ(兵庫)が納入。さらにタクマはグループ会社の(株)タクマテクノス(東京)と共同で設備の運転管理とメンテナンス(O&M 事業)を行う。加えて、発電した電力は子会社の(株)タクマエナジー(兵庫)が購入し、グリーンハウスのほか一部を笠岡市内の中学校に供給し、地産地消を推進する。総事業費は 160 億円。野菜は 5 月下旬から段階的に出荷を始めており、関東から中四国の大手食品スーパーや外食チェーンに供給していく【日本経済新聞、(株)サラ：2019/06/21、(株)タクマ：2019/04/01】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ046414150R20C19A6LC0000/?ct=ga>

<https://www.sarafarm.jp/newsrelease/2019/06/21/%e6%96%bd%e5%b7%a5%e9%96%a2%e4%bf%82%e8%80%85%e7%ad%89100%e5%90%8d%e3%82%92%e8%b6%85%e3%81%88%e3%82%8b%e6%96%b9%e3%80%85%e3%81%ab%e3%81%94%e5%8f%82%e5%8a%a0%e3%81%84%e3%81%9f%e3%81%a0%e3%81%8d/>

<https://www.takuma.co.jp/news/2019/20190401.html>

■国立大学法人筑波大学（茨木）数理物質系伊藤良一准教授ら研究グループが、熱による細胞損傷なく太陽光で藻類含水バイオマスを濃縮する技術を開発。藻類バイオマスは 99%以上が水分。様々な工程を経て膨大な水分を取り除く必要があるが、熱に弱く細胞が死滅してしまうため、凍結乾燥や凝集剤を加えて遠心分離するなど、手間がかかり、かつエネルギー消費が多い手法が主流となり、それらを加味すればカーボンニュートラルが実現できていなかった。研究グループはマクロな多孔質構造を持つグラフェン（炭素原子が結合した単原子シート）の表面に、ミクロな多孔質構造を持つグラフェンを成長させた階層構造を持つグラフェンを作製。これを太陽光集積部兼加熱部として用い、含水バイオマスに直接太陽光があたらないように加熱して細胞損傷を防ぎつつ、水分を蒸発させることに成功。太陽光を用いた含水バイオマス濃縮技術と純水製造を同時に実現する蒸発促進材料を開発したことで、これまでの海水の淡水化などで純水を確保する選択枝以外に、純水を製造しつつバイオマス燃料や肥料の生産を可能にする、有効な選択枝を提示できている【筑波大学：2019/06/21】

<https://www.tsukuba.ac.jp/attention-research/p201906211401.html#>

■（株）タクマ（兵庫）、（株）日本海水 TTS 苅田パワー（福岡）向けの 50MW 級バイオマス発電設備を受注したと発表。日本海水 TTS 苅田パワーは（株）日本海水（東京）と（株）ティーティーエス企画（福岡）を中心に設立された木質バイオマス発電事業会社。タクマは今回の事業のサポートならびにパートナーシップの強化を目的として、同社への出資も実施。発電所の燃料は主に PKS や国内材（建設廃材など）を使用。発電した電力は FIT の活用により電気事業者へ売電される予定。完成予定は 2023 年【（株）タクマ：2019/06/21】

<https://www.takuma.co.jp/news/2019/20190621.html>

■林野庁補助事業「地域内エコシステム構築事業」の事務局を担う（一社）日本森林技術協会（東京）および（株）森のエネルギー研究所（東京）が、採択地域を公表。今年度は 2019 年 5 月 8 日（水）から 6 月 7 日（金）まで公募。有識者による検討委員会を行い、全国から応募した 15 地域を採択【（一社）日本森林技術協会：2019/06/24】

<http://wb-ecosys.jp/status.html>

■（株）タカフジ（大分）、九電みらいエナジー（株）（福岡）、大分瓦斯（株）（大分）、三菱 UFJ リース（株）（東京）の 4 社は、タカフジが 2018 年 8 月に設立した「大分バイオマスエナジー合同会社」（大分）に共同で出資参画し、大分県大分市において木質バイオマス発電事業を実施すると発表。発電所の出力は約 2.2 万 kW、年間発電量は約 1.5 億 kWh/年（一般家庭約 6 万世帯分の年間消費電力に相当）。ボイラメーカーは三菱日立パワーシステムズインダストリー（株）（本社・神奈川県）で、タカフジが発電所のオペレーション、メンテナンスなどの運営を行う。燃料はインドネシアから輸入する PKS と国産木質チップを利用。資金調達はプロジェクトファイナンスで行い、（株）伊予銀行（愛媛）をアレンジャーとし、コアアレンジャーの（株）大分銀行（大分）及び（株）福岡銀行（福岡）の金融機関が加わる協調融資により調達する。2019 年 7 月着工し、2021 年 6 月運転開始予定【九電みらいエナジー（株）、（株）タカフジ：2019/06/24】

<https://www.q-mirai.co.jp/news/archives/177>

<http://www.takafuji-gr.co.jp/>

■経産省、太陽光や風力発電の大規模事業者について、FIT 制度廃止の方針。事業用太陽光発電（10～500kW）の買取価格は 2012 年度に 40 円/kW でスタート。その後段階的に引き下げられ、2019 年度は 14 円に。再生エネ全体の買取総額は 3.6 兆円、費用は「賦課金」として家庭や企業など全ての契約者の電気料金に上乗せして回収され、その総額は 2.4 兆円になる見込み。標準家庭が 2019 年度負担する見通しの賦課金は 9,204 円/年となり、2012 年度の 686 円と比べ 13 倍以上に。消費者の負担が高まっており、太陽光や風力発電の一部に新たな競争入札制度を導入してコスト低減を進める。既に認定を受けて事業をしている業者については約束の期間は買取を続ける。個人の家庭の太陽光のほか、普及が遅れている地熱やバイオマスは FIT での買取を継続する。経産省の有識者会議で検討し、早ければ 2020 年の通常国会に関連法の改正案を提出する【J-CAST ニュース：2019/06/25、日本経済新聞：2019/06/12】

<https://www.j-cast.com/2019/06/25360824.html?p=all>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO46002880S9A610C1M8000/>

■激しさを増す、バイオマス発電用燃料の国際的な争奪戦。石炭火力を廃止する英国等が大量調達に動き、日本が買い負ける

場面が増加。政府の目標では 2030 年度までに現在の 30 倍近い燃料が必要になる。出光興産などが新しい燃料の開発に乗り出しているが、再エネ普及の前途は険しい【日本経済新聞：2019/06/27】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO46541960V20C19A6SHA100/?ct=ga>

■建設準大手の(株)安藤・間(呼称:安藤ハザマ)(東京)がイーレックス(株)(東京)と業務提携の基本契約を結んだと発表(6月27日)。イーレックスは1999年設立の新電力会社で、PKSを活用したバイオマス発電に強みを持つ。安藤ハザマは2019年3月までにイーレックス株の約2%を取得。2021年3月期までの3カ年の中期経営計画で収益基盤の多様化を掲げており、イーレックスのノウハウを基に再生可能エネルギー事業への参入を目指す【日本経済新聞、(株)安藤・間:2019/06/27】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO46672510X20C19A6XQ1000/?ct=ga>

http://www.ad-hzm.co.jp/ir/pdf/pre/irnews/ir_20190627_1.pdf

■林野庁、特用林産物の主要品目であるきのこ類、たけのこ、炭の平成30年生産量(速報)について取りまとめ、公表。「白炭」と「黒炭」は前年度より減少、「竹炭」は増加したもよう。他の品目も含めた特用林産物全般の平成30年生産量については、8月末に公表する予定【林野庁：2019/06/28】

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/tokuyou/190628.html>

■経産省、2019年2月から継続して実施している非化石証書の環境価値の由来となった再生可能エネルギー電源を明らかにする実証実験を2019年度第1回非化石証書オークション(2019年8月)でも行うと発表。非化石価値取引市場はFIT対象の再生可能エネルギー電源の電気に対して証書を発行し、環境価値を取引する市場で、2018年5月に創設。小売電気事業者は、非化石証書を購入することでエネルギー供給構造高度化法に定められる非化石電源比率の目標達成に利用でき、非化石証書を組み合わせた電気を実質再エネ電気として需要家に販売することができる。小売り電気事業者がこれを販売した場合、その電気は再生可能エネルギー由来として扱われ、需要家によるRE100の取組においても活用できることとなっている【経産省：2019/07/01】

<https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190701001/2019>

[0701001.html](https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190701001/2019)

■(株)リコー(東京)およびリコージャパン(株)(東京)が、静岡県浜松市と地方創生に関する包括連携協定を締結(7月4日)。今後三者は本協定に基づき、市民に対するSDGsの普及啓発やリコーグループの社内実践事例をベースにした教育支援、「木質バイオマス」など自然資源の活用等、多岐にわたる分野で連携し、浜松市における地方創生に向けた取り組みの一層の推進を図る。リコーグループが地方創生に関連した連携協定を締結したのは、あわせて34件に。政令指定都市との締結は浜松市が初【(株)リコー、浜松市：2019/07/04】

https://jp.ricoh.com/release/2019/0704_1/

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shise/koho/koho/hodohappyo/h31/6/2817.html>

■ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)(東京)が茨城県神栖市に建設を進めていた「JRE神栖バイオマス発電所」が運転を開始し、7月4日に竣工式。発電所の事業主体は、同社グループ会社の合同会社JRE神栖バイオマス発電。発電能力は24,400kW、発電量は約4万5,000世帯分の年間消費電力量相当の約2億kWh/年で、東京電力パワーグリッド(株)(東京)に売電する。燃料は全て国内材(建設リサイクル材と山林材)を使用し、その調達をグループ会社の(株)エコグリーンホールディングス(東京)が担う。商業運転は5月1日から開始【ジャパン・リニューアブル・エナジー：2019/07/05】

http://www.jre.co.jp/pdf/news2019/news_20190705.pdf

■気候変動は大規模植林で緩和可能。スイス連邦工科大学チューリヒ校(ETH Zurich)の研究によると、米国と同じ面積を木々で覆えば人間の活動に基づくCO₂排出量の2/3は吸収され、地球全体の大気中のCO₂濃度を100年近く前の水準まで下げることが可能であるとの研究結果が、米科学誌「サイエンス」電子版に発表された。研究チームは、北極圏のツンドラから赤道直下の熱帯雨林まで、様々な森林保護地区の高解像度衛星写真およそ8万枚を分析。各生態系における森林被覆率の「自然水準」を導き出した。続いて、機械学習を活用して各生態系の森林被覆率を決定する10個の土壌・気候変数を特定。現代の環境条件下で地球上にどれだけの木を植えられるかを割り出す予測モデルを作成。その結果、地球上には植林可能な土地が9億haあり、この面積を木々で覆えばCO₂を2,050億t吸収で

きることが分かった。ただこの研究に懐疑的な専門家もいて、英レディング大学のマーティン・ルカク教授(生態系化学)は、楽観的すぎるモデルに依存していると指摘【AFP BB ニュース：2019/07/05】

<https://www.afpbb.com/articles/-/3233805>

■バイオテクノロジーやバイオマスを活用した社会の実現に向け、政府が約 10 年ぶりにバイオ分野の国家戦略「バイオ戦略 2019」をとりまとめ。2018 年 6 月 15 日閣議決定した「統合イノベーション戦略」に基づき、内閣に統合イノベーション戦略推進会議を設置して議論してきた分野の一つ。米欧や中国に産業化で後れを取っているとの危機感から総花的だった過去の戦略の抜本的な見直しを実施。「2030 年に世界最先端のバイオエコノミー社会を実現」するという全体目標を踏まえた具体的な社会像の実現に向け、「バイオプラスチック」や「廃棄物、排水の有機処理」、「木材活用大型建築、スマート林業」等 9 つの領域を内外から大きな投資を呼び込むことが見込まれる市場領域として設定。さらにバイオとデジタルの融合のためのデータ基盤の整備、世界の人材・投資を引きつける国際拠点の形成等の集約型・ネットワーク化への移行等を具体的な取り組みとして示している【日本経済新聞：2019/07/07、首相官邸：2019/06/11】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO47006640V00C19A7TJM000/?ct=ga>

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tougou-innovation/>

■米商務省の「重要言語奨学金 (CLS) プログラム」に基づいて岡山大が受け入れている米国の大学・大学院生 25 人が、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を実践する国のモデル都市に選ばれている岡山県真庭市を視察 (7 月 14 日)。地元で新建材 CLT (直交集成板) を生産する銘建工業 (株) の中島浩一郎社長の案内で、同社工場や官民で運営するバイオマス発電所を見学。循環型林業を展開している現状を聞いた【山陽新聞：

2019/07/15】

<https://www.sanyonews.jp/article/918811>

■日立造船 (株) (本社・大阪)、東京都が入札を実施した「東京都庁舎で使用する再生可能エネルギー電気の需給 (単価契約)」案件を落札し、小売電気事業者として電気需給契約を締結。東京都が「RE100」の理念に賛同し、都庁舎で使用する電力を全て再生可能エネルギーで賄うことを目的とした「都庁舎版 RE100」を実現するために実施したもの。現在、東京都庁舎 (第一本庁舎、第二本庁舎および都議会議事堂) では、約 3,600 万 kWh/年を受電しているが、本契約により第一本庁舎で受電する電力の 100% (別途特定供給された電力を除く都庁舎全体の約 8 割) を再生可能エネルギーで賄うこととなる。日立造船は 2019 年 8 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日まで東京都に電力を供給する【日立造船 (株)：2019/07/19】

<https://www.hitachizosen.co.jp/news/2019/07/003326.html>

■経産省・資源エネルギー庁、7 月 18 日に第 3 回総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会新エネルギー小委員会バイオマス持続可能性ワーキンググループを開催。この作業部会で、バイオマス燃料の持続可能性を担保する上での第三者認証などの確認項目について具体案を提示。パーム油など食料・飼料との競合の恐れのある燃料は、持続性の確認を徹底。国全体で適切な水準を管理する仕組みを取り入れる。確認内容は主産物・副産物とも同等とし、既認定案件 (既稼働案件を含む) にも適用。基本的には第三者認証により確認するものとし、環境、社会・労働、食料競合等確認内容に応じて適切な主体が確認を行うことなども提起【電気新聞：2019/07/19、経産省：2019/07/18】

<https://www.denkishimbun.com/archives/42647>

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/shin_energy/biomass_sus_wg/003.html

2. ペレット関連情報

■IEA Bioenergy TASK40、新しい研究レポート「Margin potential for a long-term sustainable wood pellet supply chain」を発行。木質ペレット市場が直面する課題や、木質ペレットがバイオマス炭素回収貯留 (BECCS) やバイオマス炭素回収

利用 (BECCU) にとっての重要な供給オプションと見なされている背景から、木質ペレットのコストベースラインを提示し、供給コスト削減の可能性について分析し、工業用の低温・高温熱、工業プロセス、および BECCS や BECCU におけ

る将来的な木質ペレット市場展望について評価している【IEA Bioenergy TASK40：2019/6月】

<http://task40.ieabioenergy.com/>

■（一社）日本木質ペレット協会（東京）、6月21日に第10回定時総会を都内で開催。総会に合わせて、林野庁木材利用課課長の長野麻子氏が「木質バイオマスの木質ペレット利用について」、（一社）木質バイオマスエネルギー協会副会長の加藤鐵夫氏が「木質バイオマス熱利用の諸問題」、日本ペレットストーブ工業会会長の竹平政男氏が「木質ペレットストーブに係る木質ペレットの品質規格について」と題して講演。その他“番外編”でバイオマス燃料の国際標準化作業に積極的にはたらきかける固体バイオ燃料国際規格化研究会

（SBFJ）の吉田貴紘代表幹事が設立趣旨について急遽講演を行った。当日の様子は下記サイトより閲覧可能となっている

【OSR No.378：2019/07/03、（一社）日本木質ペレット協会：2019/07/11】

<https://w->

[pellet.org/2019/07/11/2019%E5%B9%B4%E6%9C%88%E5%B7%A5%E3%80%80%E7%AC%AC%10%E5%B9%9E%E5%AE%9A%E6%99%82%E7%B7%8F%E4%BC%9A%E5%8F%8A%E3%81%B3%E8%AC%9B%E6%BC%94%E4%BC%9A%E7%B5%82%E4%BA%86%E3%81%AE%E5%A0%B1%E5%91%8A-2/](https://w-pellet.org/2019/07/11/2019%E5%B9%B4%E6%9C%88%E5%B7%A5%E3%80%80%E7%AC%AC%10%E5%B9%9E%E5%AE%9A%E6%99%82%E7%B7%8F%E4%BC%9A%E5%8F%8A%E3%81%B3%E8%AC%9B%E6%BC%94%E4%BC%9A%E7%B5%82%E4%BA%86%E3%81%AE%E5%A0%B1%E5%91%8A-2/)

■木質ペレット燃料の消費が進む熊本県。県の販売店などへの聞き取り調査によると、県内で2014年1月に43台だった設置台数は、今年3月時点で199台と4.6倍に。背景には、環境意識の高まりがあるとみられる。課題は価格と燃料代だが、一部の自治体は費用補助制度を設置。県内で特産の小国杉の製材残材を使って木質ペレットを生産（約100t/年）している河津製作所（熊本県南小国町）は、「小国杉を原料にした木質ペレットを地元で消費してほしい」と呼びかけ、「小国杉ブランドを地域の人に再認識してもらい、林業後継者の育成につながれば」と期待。関係業者らでつくる九州薪・木質ペレット活用協議会（熊本県阿蘇市）事務局の中坊真氏は「ペレットストーブは環境保全に貢献できるうえ、燃え上がる炎は灯油ストーブにはないぬくもりを感じることができる」と強調【読売新聞：2019/07/07】

<https://www.yomiuri.co.jp/local/kumamoto/news/20190706-OYTNT50091/>

■富山大芸術文化学部の学生が、木質ペレットのコンロを提案。炎の扱い方を学び、炎にまつわる商品のデザインを提案する内田和美教授の授業「プロダクトデザイン実習D『炎育』」の一環で、3年生7人が受講。産学連携で（有）シモタニ（岐阜）が協力。課題はペレットを燃料にした小型のグリルコンロ。ピザを焼くコンロが既に商品化されているが、その仕組みを基にさまざまな用途とデザインを考える。7月8日には同大高岡キャンパスで中間発表があり、内田教授と同社の竹平政男社長を前に学生がアルミの板などを使って作ったモデルで燃焼実験した成果を発表。米を炊いたりイモやリンゴを焼いたりするほか、床暖房器具として使う方法などを提案。最終プレゼンテーションを経て3点を選び、同社が試作品を作る。9月に富山県高岡市内にある「シモタニペレットストーブ・ラボ」で展示会を開き、実演する予定【Yahoo! Japan ニュース：2019/07/09】

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190709-00130640-kitanihon-116>

■都内唯一の木質ペレット生産者でペレットストーブの販売も行う（有）東京ペレット（東京）が、東京・立川市に同社が輸入販売しているPALAZZETTI（イタリア）社の公式ブランドショップを開設。イタリア本国のデザイン監修のもと、ブランドの魅力を最大限に伝える空間構成を目指す。さらにPALAZZETTI 日本販売全モデルを展示し、機能説明のディスプレイなども本国と同じものを採用。首都圏最大規模の住宅展示場や、住宅設備メーカーの各社ショールームが集積する立川という街のポテンシャルを活かし、新築住宅検討中の顧客や建築・住宅設備関係者にもペレットストーブの魅力を発信していく。ショールームの所在地は、東京都立川市栄町4-16-22。内装工事中の部分もあるため、7月中旬より部分オープン、本格開店は今秋。9月6日（金）～8日（日）には「グランドオープニング・イベント」を開催予定とのこと【OSR No.379：2019/07/17、東京ペレット facebook：2019/06/27】

<https://www.facebook.com/tokyopellet/?pageid=196136367224191&ftentid=1208423419328809&padding=0>

■多摩川堤防の刈草をペレット燃料に。多摩川沿川のうち、国交省関東地方整備局京浜河川事務所（神奈川県横浜市）が管理するのは東京都青梅市から東京湾河口までの約60km。除

草は年2回行われ、1回につき約500万円かかる焼却処分費を縮減し、河川管理施設の整備等に還元したいとの思いから、河川事務所の提案で（公財）河川財団（東京）との共同研究を開始。製造にあわせ、有効な活用法を模索する中、2017年に別団体が実施した大学生向けのまちづくりコンテストでペレットの活用アイデアを公募し、東京国際大学の学生の企画を採用。2018年には幸区古市場の多摩川交流センター隣に堤防刈草ペレットの実験施設を整備。7月10日には7回目のペレット製造に取り組んだ。地域への普及活動も進めており、9月には市立古市場小学校の児童らを実験施設に招いてペレットづくり体験を行い、年内には多摩川交流センター内に専用ストーブを設置する予定。堤防刈草ペレットは木質ペレットに比べて燃焼時間が短いこと等が課題。販売にあたって大量生産するには民間の製造業者の協力も必要不可欠で、製品化へのハードルはまだ高いものの、将来的には地域資源として普及させたい考え【タウンニュース：2019/07/19】

<https://www.townnews.co.jp/0206/2019/07/19/489943.html>

■（株）山本製作所（山形）、8月2日（金）にASJ TOKYO CELL（東京）にて、2019年9月発売開始の新商品、木質ペレットストーブ「OU（オウ）」の全国販売開始記念イベントを開催。昨年10月26日（金）には二子玉川蔦屋家電（東京）にて新商品発表会を開催。昨シーズンは一部店舗にて台数限定販売を行っているが、今回は全国販売に向けてのPRイベント。当日「OU（オウ）」を予約した顧客には敷板などオプション品のサービス特典もあるとのこと【（株）山本製作所：2019/07/23、ニコニコニュース：2019/07/24】

http://www.woody-yamamoto.jp/info/wn_99.html

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw5691260&ct=ga>

※OSR：バイオマス・再可エネ等の専門情報誌「オンサイト・レポート」の略

3. イベント情報（国内）

◎：木質ペレット燃料、ストーブ、ボイラの関連イベント

◎バイオマスエキスポ実行委員会

・「次世代森林産業展 2019 FORESTRISE 2019 Innovative & Integrative Woods Industries」

・「バイオマスエキスポ 2019 Nagano」

月日 2019年8月1日（木）～8月3日（土）

場所 ビッグハット/若里ホール（長野県長野市）

<http://www.forestrise.jp/>

■パワーシフト・キャンペーン運営委員会「自治体は地域の自然エネルギーを使えるか？『環境配慮契約法』と自治体の電力調達」

月日 2019年8月1日（木）

場所 東京ウィメンズプラザ第2会議室（東京都渋谷区）

http://power-shift.org/190801_jichitaiseminar/

◎（株）山本製作所「OU（オウ）」の全国発売開始記念イベント」

月日 2019年8月2日（金）

場所 ASJ TOKYO CELL（東京都千代田区）

http://www.woody-yamamoto.jp/info/wn_99.html

■（一社）日本エネルギー学会「第28回日本エネルギー学会大会」

月日 2019年8月7日（水）～9日（金）

※9日（金）はテクニカルツアー

場所 関西大学千里山キャンパス（大阪府吹田市）

<https://www.jie.or.jp/publics/index/664/>

■認定NPO法人環境パートナーシップいわて「バイオマスパワーセミナーVol.2＜液体・FAME/微細藻類＞」

月日 2019年8月9日（金）

場所 オガール・紫波町情報交流館大スタジオ（岩手県紫波町）

<https://wbiwate.jimdo.com/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E6%83%85%E5%A0%B1/>

◎KJ WORKS 勉強会「ペレットストーブを学ぼう」

月日 2019年8月11日（日）

場所 KJWORKS 大阪 (KAGURA) (大阪府箕面市)

<http://kjworks.co.jp/kj-event/e-makistove/pelet-stove-event.html>

■第4回「山の日」記念全国大会実行委員会「第4回『山の日』記念全国大会」

月日 2019年8月11日(日)

場所 山梨県甲府市

<https://www.pref.yamanashi.jp/yamanohi/gaiyo.php>

■CMC リサーチ セミナー「生分解性プラスチックの高性能化とISO国際標準化」

月日 2019年8月22日(木)

場所 ちよだプラットフォームスクウェア 5F 会議室 503 (東京都千代田区)

<https://cmcre.com/archives/46605/>

■NPO 法人農都会議バイオマスWG／農都交流・地域支援 G 8月勉強会「竹素材・バイオマス活用の最新事例 ～新たなマテリアル利用、エネルギー利用を考える～」

月日 2019年8月26日(月)

場所 港区神明いきいきプラザ 4階集会室A (東京都港区)

<http://blog.canpan.info/bioenergy/archive/272>

■(特非)日本環境倶楽部(JEC)『『日本版シュタットベルケの可能性』～地方創生をドイツの地域インフラサービスに探る～』

月日 2019年8月27日(火)

場所 (株)NTT データエグゼクティブセミナールーム (東京都江東区)

<https://www.kankyoclub.or.jp/event/1908-1.html>

■ひろしま自動車産学官連携推進会議「自動車用次世代液体燃料シンポジウム」

月日 2019年8月27日(火)

場所 広島国際会議場地下2階国際会議ホール「ヒマワリ」(広島県広島市)

<http://blog.hirojiren.org/entry/2019/07/01/150000>

■NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク第184回研究会

月日 2019年8月29日(木)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(GE00)(東京都渋谷区)

http://www.geoc.jp/rashinban/event_detail_37129.html

■兵庫県立森林大学校「県立森林大学校のオープンキャンパス」

月日 2019年8月31日(土)

場所 兵庫県立森林大学校(兵庫県宍粟市)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/cs01/opencampus2019.html>

◎(一社)日本エネルギー学会バイオマス部会「2019年度バイオマス夏の学校」

月日 2019年9月3日(火)～4日(水)

場所 愛媛県内のバイオマス関連施設、製紙工場

<https://www.jie.or.jp/publics/index/472/>

■大径材強度予測共同研究機関、等「公開シンポジウム『大径材よ、大志を抱け』」

月日 2019年9月9日(月)

場所 北海道大学学術交流会館小講堂(北海道札幌市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2019/20190909ambitious/index.html>

■(株)新社会システム総合研究所「再生可能エネルギー発電事業と系統利用ルールの最新解説～系統アクセス・工事費負担金・出力抑制・制度改正議論等～」

月日 2019年9月9日(月)

場所 紀尾井フォーラム(東京都千代田区)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_19311.html

■(一社)日本木材学会中国・四国支部「日本木材学会中国・四国支部第31回(2019年度)研究発表会(第3回会告)」

月日 2019年9月11日(水)～12日(木)

場所 島根県民会館、研究会交流会は庭園料亭・蓬萊吉日庵(島根県松江市)

www.jwrs.org/wp-content/uploads/2019ChugokuShikokuShibu.pdf

■日報ビジネス(株)「廃棄物・環境セミナーウィーク 2019in

関西」

月日 2019年9月11日(水)～13日(金)

場所 大阪産業創造館6階会議室E(大阪府大阪市)

<http://www.nippo.co.jp/seminar/wts2019.htm>

■(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所 平成31年度
(前期)森林講座「火に負けない木づかい」

月日 2019年9月13日(金)

場所 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
多摩森林科学園(東京都八王子市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/news/2019/20190306shinrinkouza/index.html>

◎リードエグジビジョンジャパン(株)「国際バイオマス展
(関西展)」

月日 2019年9月25日(水)～27日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

■(株)森林再生システム「林業塾2019」

月日 2019年9月25日(水)～28日(土)

場所 速水林業、他(三重県牟婁郡紀北町海山区)

<http://www.re-forest.com/project/ringyojyuku2019.html>

◎(一社)日本木工機械工業会「日本木工機械展/ウッドエコ
テック2019」

月日 2019年10月3日(木)～6日(日)

場所 ポートメッセなごや「名古屋市国際展示場」(愛知県名古屋
市)

<https://mokkiten.com/>

■福島県「第2回ふくしま植樹祭～ABMORI～」

月日 2019年10月6日(日)

場所 ふくしま県民の森フォレストパークあだたら(福島県
安達郡大玉村)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/2syokuzyusai.html>

■国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 平成31年度(前期)森林講座「放射能に汚染されたシイタケ原

木林の利用再開に向けて」

月日 2019年10月11日(金)

場所 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
多摩森林科学園(東京都八王子市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/news/2019/20190306shinrinkouza/index.html>

■びわ湖環境ビジネスメッセ実行委員会「びわ湖環境ビジネス
メッセ2019」

月日 2019年10月16日(水)～10月18日(金)

場所 長浜バイオ大学ドーム(滋賀県長浜市)

<http://www.biwako-messe.com/>

■(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所「令和元年度
森林総合研究所 公開講演会『山づくりのために木造建築が
できること』」

月日 2019年10月17日(木)

場所 学術総合センター 一橋大学一橋講堂(東京都千代田
区)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2019/20191017ffprilec/index.html>

■高知県立林業大学校長 隈研吾講演会

月日 2019年10月28日(月)

場所 高知県立美術館ホール(高知県高知市)

<https://kochi-forestry.ac.jp/%e9%ab%98%e7%9f%a5%e7%9c%8c%e7%ab%8b%e6%9e%97%e6%a5%ad%e5%a4%a7%e5%ad%a6%e6%a0%a1-%e6%a0%a1%e9%95%b7-%e9%9a%88%e7%a0%94%e5%90%be%e8%ac%9b%e6%bc%94%e4%bc%9a%e3%81%ae%e3%81%94%e6%a1%88%e5%86%85/>

■(公財)福島県産業振興センター「第8回ふくしま再生可
能エネルギー産業フェア」

月日 2019年10月30日(水)～31日(木)

場所 ビックパレットふくしま(福島県郡山市)

<http://reif-fukushima.jp/>

◎(一社)日本能率協会「Japan Home & Building Show 2019
内、第41回ジャパンホームショー」

月日 2019 年 11 月 13 日（水）～15 日（金）
場所 東京ビッグサイト 西 1・2・3・4 ホール（東京都江東区）
<https://www.jma.or.jp/homeshow/>

■（一社）日本能率協会「バイオマスエキスポ 2019 秋『バイオマスエネルギーが導く田園からの産業革命』」
月日 2019 年 11 月 20 日（水）～22 日（金）
場所 東京ビッグサイト西 3.4 ホール（東京都江東区）
<https://www.biomassexpo.info/>

■日本経済新聞社、他「第 1 回環境・再エネ・レジリエンス展気候変動・災害対策 Biz2019」
月日 2019 年 12 月 4 日（水）～6 日（金）
場所 東京ビッグサイト[南 1・2 ホール]（東京都江東区）
<https://messe.nikkei.co.jp/cc/>

■日本経済新聞社文化事業局イベント事業部「エコプロ 2019」
月日 2019 年 12 月 5 日（木）～7 日（土）
場所 東京ビッグサイト西・南ホール（東京都江東区）
<http://eco-pro.com/2018/outline/001304.html>

■（公社）国土緑化推進機構「森林からはじまるエコライフ展 2019」～森と木で拓く SDGs の提案～
月日 2019 年 12 月 5 日（木）～7 日（土）
場所 東京ビッグサイト西・南ホール「エコプロ 2019」会場内（東京都江東区）
http://eco-pro.com/eco2019/pdf/forest_exhibition_guidance_2019.pdf

■（一社）林業機械化協会「2019 森林・林業・環境機械展示実演会」
月日 2019 年 12 月 14 日（土）～15 日（日）
場所 奥武山公園補助競技場（沖縄県那覇市）
<https://www.rinkikyo.or.jp/>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek 内バイオマス展」【東京展】
月日 2020 年 2 月 26 日（水）～28 日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）
<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

■（一社）日本森林学会「第 131 回日本森林学会大会」
月日 2020 年 3 月 27 日（金）～30 日（月）
場所 名古屋大学東山キャンパス（愛知県名古屋市）
<https://www.forestry.jp/>

■ISAP2020 日本開催組織委員会「国際応用藻類学会第 7 回大会（ISAP2020）」
月日 2020 年 4 月 20 日（月）～24 日（金）
場所 幕張メッセ（千葉県千葉市）
<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1627880>

■日報ビジネス（株）「2020 NEW 環境展」「2020 地球温暖化防止展」
月日 2020 年 4 月 22 日（水）～24 日（金）
場所 インテックス大阪（大阪府）
<http://www2.nippo.co.jp/stop-ondanka18/>

◎CMT「11th Biomass Pellets Trade & Power」
月日 2020 年 5 月
場所 東京
<https://www.cmtevents.com/main.aspx>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek 内バイオマス展」【関西展】
月日 2020 年 9 月 9 日（水）～11 日（金）
場所 インテックス大阪（大阪府大阪市）
<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek 内バイオマス展」【東京展】
月日 2021 年 3 月 3 日（水）～5 日（金）
場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）
<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

■日報ビジネス（株）「2021 NEW 環境展」「2021 地球温暖化防止展」

月日 2021 年 5 月
場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）
<https://www.nippo.co.jp/n-expo019/index.htm>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek
内バイオマス展」【関西展】
月日 2021 年 9 月 29 日（水）～10 月 1 日（金）
場所 インテックス大阪（大阪府大阪市）
<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

4. イベント情報（海外）

◆BIOGAS UPGRADING AND CBG ROUNDTABLE 2019

月日 2019 年 8 月 14 日（水）～16 日（金）
場所 バンコク（タイ）
<http://www.icesn.com/>

◆25. Internationale Forstmesse

月日 2019 年 8 月 15 日（木）～18 日（日）
場所 ルツェルン（スイス）
<http://www.forstmesse.com/htm/home.htm>

◆The 8th Asia-Pacific Bioenergy Exhibition

The 6th Asia-Pacific Bioenergy Summit
月日 2019 年 8 月 16 日（金）～18 日（日）
場所 広州市（中華人民共和国）
<http://www.apbechina.com/index.php?lang=en>

◆Climate Change and Land

月日 2019 年 9 月 2 日（月）
場所 スtockホルム（スウェーデン）
<https://www.ksla.se/aktivitet/ipcc-climate-change-and-land/>

◆POWERGEN Asia Conference & Exhibition

月日 2019 年 9 月 3 日（火）～5 日（木）
場所 クアラルンプール（マレーシア）
<https://www.powergenasia.com/en/index.html>

◆Forest Romania 2019

月日 2019 年 9 月 5 日（木）～7 日（土）
場所 ジジン（ルーマニア）
<http://www.forestromania.com/en/>

◆Future Resource 2019

月日 2019 年 9 月 11 日（水）～12 日（木）
場所 バーミンガム（UK）
<http://www.futureresourceexpo.com/>

◆13th Carbon Dioxide Utilization Summit

月日 2019 年 9 月 11 日（水）～12 日（木）
場所 カルガリー（カナダ）
<https://www.wplgroup.com/aci/event/co2-canada/>

◆16th Annual Global Buyers Mission

月日 2019 年 9 月 11 日（水）～13 日（金）
場所 ブリティッシュコロンビア州ウィスラー（カナダ）
<http://www.bcwood.com/events/global-buyers-mission/>

◎2nd Bioenergy International Conference

月日 2019 年 9 月 11 日（水）～13 日（金）
場所 ポルタレグレ（ポルトガル）
<http://www.bioenergy-conference.com/index.html>

◆11th Asia Sustainable Oil Palm Summit

月日 2019 年 9 月 12 日（木）～13 日（金）
場所 ジャカルタ（インドネシア）
<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190717&>

◆Advanced Biofuels Conference

月日 2019 年 9 月 17 日（火）～19 日（木）
場所 スtockホルム（スウェーデン）
<https://www.svebio.se/en/evenemang/advanced-biofuels-conference-2/>

◆Renewable Energy India Expo

月日 2019年9月18日(水)～20日(金)

場所 グレーター・ノイダ(インド)

<https://www.renewableenergyindiaexpo.com/>

◆BIOGAS CHINA FORUM 2019

月日 2019年9月19日(木)

場所 青島市(中華人民共和国)

<http://www.icesn.com/>

◎International Conference on Biofuels and Bioenergy

月日 2019年9月23日(月)～25日(水)

場所 バルセロナ(スペイン)

<http://www.rsc.org/events/detail/36515/international-conference-on-biofuels-and-bioenergy>

◆EXPOBIOMASA 2019

月日 2019年9月24日(火)～26日(木)

場所 バリャドリッド(スペイン)

<https://www.expobiomasa.com/>

◆3rd Biomass Trade and BioEnergy Africa

月日 2019年9月25日(水)～26日(木)

場所 アビジャン(コートジボワール)

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190921&>

◆Comfort Home 2019

月日 2019年9月27日(金)～29日(日)

場所 リガ(ラトビア)

<http://www.comforthome.lv/eng/>

◆EFE 2019 - 3rd Trade Fair for Energy Efficiency in Industry

月日 2019年10月2日(水)～3日(木)

場所 クラクフ(ポーランド)

<http://www.efe.krakow.pl/gb/>

◎USIPA 2019 Exporting Pellets Conference

月日 2019年10月6日(日)～8日(火)

場所 フロリダ州マイアミビーチ(USA)

<https://theusipa.org/2019-conference>

◆Austrofoma 2019

月日 2019年10月8日(火)～10日(木)

場所 エステルハーギー・フォルヒテンシュタイン(オーストリア)

<http://www.austrofoma.at/en/allgemeine-infos.html>

◆The 11th PALMEX Indonesia 2019

月日 2019年10月8日(火)～10日(木)

場所 北スマトラ州(インドネシア)

<http://www.palmoilexpo.com/conference-schedule.html>

◆Argus Biofuels

月日 2019年10月8日(火)～11日(金)

場所 ロンドン(UK)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biofuels>

◆14th Carbon Dioxide Utilisation Summit

月日 2019年10月9日(水)～10日(木)

場所 デュッセルドルフ(ドイツ)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/co2/>

◆IGEM 2019 - International Greentech & Eco Products Exhibition & Conference Malaysia

月日 2019年10月9日(水)～10月11日(金)

場所 クアラルンプール(マレーシア)

<http://www.igem.my>

◆Progress in Biomethane Mobility

月日 2019年10月15日(火)～17日(木)

場所 シュヴェービッシュ・ハル(ドイツ)

<http://www.ibbk-biogas.de/en-gb/conference-biomethane-mobility-oct2019>

◆NAEE 2019 - Nigeria Alternative Energy Expo

月日 2019年10月15日(火)～10月17日(木)

場所 アブジャ(ナイジェリア)

<http://www.nigeriaalternativeenergyexpo.org/>

◆Argus Biofuels & Carbon Markets Summit

月日 2019年10月21日(月)～23日(水)

場所 カリフォルニア州ナパバレー (USA)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biofuels-and-carbon-markets>

◆International Biomass Congress & EXPO

月日 2019年10月22日(火)～23日(水)

場所 ブリュッセル (ベルギー)

<http://www.bioenergy-news.com/conference/>

◆International Biogas Congress & EXPO

月日 2019年10月22日(火)～23日(水)

場所 ブリュッセル (ベルギー)

<http://www.bioenergy-news.com/conference/>

◆biofuels international Conference & Expo

月日 2019年10月22日(火)～23日(水)

場所 ブリュッセル (ベルギー)

<http://www.bioenergy-news.com/conference/>

◆GLOBAL BIOFUELS SUMMIT

月日 2019年10月22日(火)～23日(水)

場所 シンガポール (シンガポール)

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=191022&>

◆Argus Biomass Nordics and Baltics

月日 2019年10月29日(火)～31日(木)

場所 コペンハーゲン (デンマーク)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biomass-nordics-baltics>

◆23rd edition ECOMONDO The Green Technology Expo

月日 2019年11月5日(火)～8日(金)

場所 リミニ (イタリア)

<https://en.ecomondo.com/>

◎European Biomass to Power Conference

月日 2019年11月6日(水)～7日(木)

場所 ヘルシンキ (フィンランド)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/european-biomass-to-power/>

◆5th Power & Energy Tanzania 2019

月日 2019年11月7日(木)～11月9日(土)

場所 ダルエスサラーム (タンザニア)

<https://www.expogr.com/tanzania/powerenergy/>

◆Future of Biogas Europe 2019

月日 2019年11月13日(水)～14日(木)

場所 アムステルダム (オランダ)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/future-biogas-europe/>

◆European Methanol Summit

月日 2019年11月13日(水)～14日(木)

場所 ドュッセルドルフ (ドイツ)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/european-methanol-summit/>

◆Shanghai International Exhibition on Heating Technology 2019

月日 2019年11月25日(月)～27日(水)

場所 上海 (中華人民共和国)

<https://www.heatecchina.com/Heatec19/idx/eng/home>

◆BIOGAS Asia Pacific Forum 2019

月日 2019年11月26日(火)～27日(水)

場所 ジャカルタ (インドネシア)

<http://www.icesn.com/>

◆Asian Biomass to Power

月日 2019年11月27日(水)～28日(木)

場所 クアラルンプール (マレーシア)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/asian-biomass-to-power/>

◆Energy from Waste

月日 2019年12月3日(火)～4日(水)

場所 ロンドン (UK)

https://www.smi-online.co.uk/utility/uk/energy-from-waste?utm_medium=www.efw-event.com&utm_source=E-

[090&utm_campaign=bioen](#)

◆ALGAEUROPE 2019

月日 2019年12月3日(火)～5日(木)

場所 パリ(フランス)

<https://algaeurope.org/>

◆BIOGAS Convention & Trade Fair

月日 2019年12月10日(火)～12日(木)

場所 ニュルンベルク(ドイツ)

<https://www.biogas-convention.com/en/>

◆REGEN EUROPE

月日 2020年1月29日(水)～30日(木)

場所 ナント(フランス)

<https://public.message->

[business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business](https://public.message-business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business)

◆BIOGAZ EUROPE

月日 2020年1月29日(水)～30日(木)

場所 ナント(フランス)

<https://public.message->

[business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business](https://public.message-business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business)

◆BOIS ENERGIE

月日 2020年1月29日(水)～30日(木)

場所 ナント(フランス)

<https://public.message->

[business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business](https://public.message-business.com/emailing/25115/1385/r16azizyvpmpvfjhjzagfbiigjjyzsehhe/emailing.aspx?utm_campaign=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business)

[f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business">f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_content=Emailing+du+mar.+03%2f11%2f2015+%c3%a0+12%3a46%3a30&utm_medium=Emailing+via+Message+Business&utm_source=Message+Business](#)

◎5th Biomass Trade & Power Europe

月日 2020年2月5日(水)～6日(木)

場所 コペンハーゲン(デンマーク)

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=200202&>

◎European Pellet Conference 2020

月日 2020年3月4日(水)～6日(金)

場所 ヴェルス(オーストリア)

<http://www.wsed.at/en/world-sustainable-energy-days.html>

◆The WORLD SUSTAINABLE ENERGY DAYS 2020

月日 2020年3月4日(水)～6日(金)

場所 ヴェルス(オーストリア)

<http://www.wsed.at/en/world-sustainable-energy-days.html>

◎Biomass Brno

月日 2020年3月31日(火)～4月4日(土)

場所 ブルノ(チェコ共和国)

<https://www.bvv.cz/en/biomass/>

◆10th European Algae Industry Summit

月日 2020年4月29日(水)～30日(木)

場所 レイキャビク(アイスランド)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/european-algae-industry-summit/>

◆KWF Tagung 2020

月日 2020年7月1日(水)～4日(土)

場所 ヘッセン州シュヴァルツェンボルン(ドイツ)

<http://www.kwf-tagung.org/kwf-tagung.html>

◆POLLUTEC

月日 2020年12月1日(火)～4日(金)

場所 リヨン(フランス)

<https://www.pollutec.com/en/home/>

月日 2021 年 6 月 2 日（水）～5 日（土）

場所 ヨンショーピン（スウェーデン）

5. 2019 年度ペレットストーブ、ボイラ補助金情報

※締切や公募の条件等の詳細は各自治体にお問い合わせください。

◇：ストーブ

◆：ストーブ・ボイラ共

【山形県】

◇白鷹町「平成 31 年度白鷹町再生可能エネルギー推進事業費補助金」

<http://www.town.shirataka.lg.jp/item/5379.html#itemid5379>

【福島県】

◇葛尾村「令和元年度住宅用再生可能エネルギー設備設置補助制度」

<https://www.katsurao.org/soshiki/21/saienereiwa.html>

【神奈川県】

◇清川村「地球温暖化防止対策事業補助金」

<https://www.town.kiyokawa.kanagawa.jp/ijuteiju/2266.html>

【山梨県】

◆山梨市「山梨市木質バイオマス資源利活用補助金」

<https://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/citizen/docs/biostove.html>

【兵庫県】

◇猪名川町「ペレットストーブ等購入助成補助金」

https://www.town.inagawa.lg.jp/kurashi/seikatsu/gomi_kankyou_doubutsu/kankyou/1468124916495.html

【広島県】

◇東広島市「薪ストーブ・木質ペレットストーブ設置補助金」

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/sangyo/8/6/16946.html>

【熊本県】

◇南小国町「南小国町ペレットストーブ等購入補助金」

<http://www.town.minamioguni.kumamoto.jp/making/agriculture-forestry/000474.php>

6. 公募等情報（締切順）

◇長野県「平成 31 年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業」

・第二次募集 2019 年 6 月 27 日（木）～8 月 1 日（木）

・第三次募集 2019 年 9 月 5 日（木）～10 月 3 日（木）

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/tiikisyudou.html>

◇京都府「京都舞鶴港周辺地域の熱供給事業詳細調査業務の公募型プロポーザルの実施について」

募集期間 2019 年 7 月 5 日（金）～8 月 5 日（月）

<http://www.pref.kyoto.jp/energy/news/netujigyopropo190705.html>

◇長野県「平成 31 年度自然エネルギー地域発電推進事業の募集について」

・第二次募集 2019 年 7 月 5 日（金）～8 月 5 日（月）

・第三次募集 2019 年 9 月 6 日（金）～10 月 7 日（月）

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shizen/tiikihatuden-suishin.html>

◇イオン環境財団「第 29 回イオン環境活動助成公募」

募集期間 2019 年 6 月 1 日（土）～8 月 20 日（火）

<https://www.aeon.info/ef/>

◇（一社）環境共創イニシアチブ（SII）「平成 30 年度補正予算
災害時にも再生可能エネルギーを供給力として稼働可能とする
ための蓄電池等補助金（地域マイクログリッド構築支援事業）
公募情報（地域マイクログリッド構築事業）（2 次公募）」
公募期間 2019 年 7 月 16 日（火）～8 月 20 日（火）
<https://sii.or.jp/microgrid30r/note6.html>

◇（一社）環境共創イニシアチブ（SII）「平成 30 年度補正予算
『災害時にも再生可能エネルギーを供給力として稼働可能と
するための蓄電池等補助金（地域マイクログリッド構築支援事
業のうち、マスタープラン作成事業）』（2 次公募）」
公募期間 2019 年 7 月 16 日（火）～8 月 20 日（火）
<https://sii.or.jp/microgrid30r/note2.html>

◇北海道「エネルギー地産地消事業化モデル支援事業（新エネ
有効活用モデル）補助金」
公募期間 2019 年 7 月 22 日（月）～8 月 30 日（金）
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/emodel-yukokatsuyo.htm>

◇北海道「環境産業関連製品技術開発振興事業補助金」
募集締切：2019 年 8 月 30 日（金）
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/kksg/kankyosangyo_hoj_o.htm

◇北海道「エネルギー地産地消事業化モデル支援事業（非常時
対応型モデル）」
公募期間 2019 年 7 月 22 日（月）～8 月 30 日（金）
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/emodel-hijoji.htm>

◇（一社）低炭素エネルギー技術事業組合「2019 年度（平成 31
年度）二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（CO2 削減ポテ
ンシャル診断推進事業のうち低炭素機器導入事業）」（2 次公募）
公募期間 2019 年 8 月 1 日（木）～8 月 30 日（金）
<http://lcep.jp/2019/setsubi/koubo.html>

◇滋賀県「令和元年度滋賀県分散型エネルギーシステム導入加
速化事業補助金の募集について」
募集期間 4 次締切：2019 年 8 月 30 日（金）
最後締切：2019 年 9 月 30 日（月）
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e->

shinbun/bosyuu/304346.html

◇滋賀県「令和元年度滋賀県省エネ設備導入加速化事業補助金」
募集期間 4 次締切：2019 年 8 月 30 日（金）
最後締切：2019 年 9 月 30 日（月）
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/bosyuu/304246.html>

◇滋賀県「平成 31 年度滋賀県地域エネルギー活動支援事業補
助金の募集について」
募集期間 4 次締切：2019 年 8 月 30 日（金）
最終締切：2019 年 9 月 30 日（月）
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/bosyuu/303800.html>

◇（一財）環境イノベーション情報機構「平成 30 年度及び平
成 31 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域の防
災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設
備等導入推進事業）」
公募期間 2019 年 8 月 1 日（木）～8 月 30 日（金）
2019 年 9 月 2 日（月）～9 月 30 日（月）
http://www.eic.or.jp/eic/topics/2019/0507_bs.html

◇熊本県「令和元年度（2019 年度）『くまもと県民発電所』事
業可能性調査支援事業補助金の公募について」
受付期間 2019 年 7 月 8 日（月）～9 月 6 日（金）
https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_24927.html

◇福島県「令和元年度再生可能エネルギー発電設備等導入基盤
整備支援事業費補助金（福島県再エネ復興支援事業）（8 次公
募）」
公募期間 2019 年 7 月 10 日（水）～9 月 10 日（火）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/energy580.html>

◇緑の地球防衛基金「2020 年度地球にやさしいカード助成金
交付団体の募集」
募集期間 2019 年 8 月 1 日（木）～9 月 30 日（月）
<https://green-earth-japan.net/>

◇滋賀県「令和元年度滋賀県分散型エネルギーシステム導入加

速化事業補助金の募集について」

募集期間 2019年5月21日（火）～9月30日（月）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/ondanka/304215.html>

◇（公財）緑の地球防衛基金「2020（令和2）年度『地球にやさしいカード』の助成金受給団体の募集」

申請書類受付期間 2019年8月1日～9月30日

https://green-earth-japan.net/kikin_zyosei.html

◇福島県「【平成31年度公募開始】福島県『再エネ先駆けの地』理解促進事業について」

応募期間 2019年4月17日（水）～9月30日（月）

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/energy144.html>

◇宮城県仙台市「低炭素型ボイラー転換補助金交付事業」

申請受付 2019年6月3日（月）～10月31日（木）

<http://www.city.sendai.jp/taiki/jigyosha/kankyo/hozen/kogaiboshi/tetanso.html>

◇栃木県「低炭素社会づくり促進事業費補助金」

申請受付期間 2019年6月3日（月）～11月8日（金）

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/kouhou/teitansosyakaidukurihojyo.html>

◇環境省「2019年度（平成31年度）『二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業』の公募について」

募集期間 2019年4月5日（金）～11月29日（金）

<http://www.env.go.jp/press/106662.html>

◇北海道「新エネルギー導入支援事業（設備導入支援）公募（追加募集）を開始」

公募期間：2019年11月29日（金）まで

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/setsubidounyuu.htm>

◇北海道「新エネルギー設計支援事業公募（追加募集）を開始」

公募期間：2019年11月29日（金）まで

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/sekkeishien.htm>

◇北海道「令和元年度（2019年度）地域資源活用基盤整備支援

事業費補助金」

公募期限：令和元年（2019年）11月29日（金）まで

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/kiban.htm>

◇埼玉県「【令和元年度】埼玉県分散型エネルギー利活用設備整備費補助金」

公募期間 2019年5月27日（月）～12月20日（金）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/bunnsanngata-hozyo.html>

◇広島県「令和元年度広島県省エネ設備導入促進補助金の公募のお知らせ」

受付期間 ～2019年12月27日（金）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/31setubihojokin.html>

◇（一社）京都知恵産業創造の森「再生可能エネルギー設備等導入補助事業補助金」

申請受付期間 2019年4月22日（月）～2020年1月31日（金）

<http://www.kyoto-eco.jp/support/y2019/saiene.html>

◇鳥取県「鳥取県再生可能エネルギー活用事業可能性調査支援補助金」

募集期間 2019年4月1日（月）～2020年2月28日（金）

<https://www.pref.tottori.lg.jp/195435.htm>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金（土地）」

申請書提出期限 2020年2月28日（金）

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizen-participation/shoureikin-setubi-t.html>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金（認定設備）」

申請書提出期限 2020年2月28日（金）

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizen-participation/shoureikin-setubi.html>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金（土地）」

申請書提出期限 2020年2月28日（金）

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizen-participation/shoureikin-setubi-t.html>

◇神奈川県小田原市「小田原市再生可能エネルギー事業奨励金」
申請書提出期限 2020年2月28日(金)

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/bounty/incentivefee.html>

◇京都市「再生可能エネルギー導入支援事業における支援希望団体の募集について」

募集期間 2019年5月15日(水)～2020年2月28日(金)
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000251360.html>

◇浜松市「浜松市木質バイオマス設備導入支援事業費補助金」
申請受付期間 2019年7月5日(金)～2020年2月28日(金)

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shin-ene/new_ene/mokushitsuhojokin.html

◇兵庫県宍粟市「木質バイオマス燃料製造設備補助金」
受付期間 2019年4月1日(月)～2020年3月16日(月)
<https://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyori-saikuru/1515747829708.html>

◇林野庁「省エネ再エネ高度化投資促進税制」
適用期間 2018年4月1日～2020年3月31日
<https://www.jwba.or.jp/%E6%96%B0%E8%A6%8F%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8-1/%E7%9C%81%E3%82%A8%E3%83%8D%E5%86%8D%E3%82%A8%E3%83%8D%E9%AB%98%E5%BA%A6%E5%8C%96%E4%BF%83%E9%80%B2%E7%A8%8E%E5%88%B6/>

◇京都府「自立型再生可能エネルギー導入等計画の認定及び導入支援制度」

計画認定申請期間 2015年10月1日(木)～2021年3月31日(水)
<http://www.pref.kyoto.jp/energy/documents/ninteiseidogaiyou.pdf>

※融資制度

◇(公財)日本環境協会「2019年度(平成31年度)環境配慮

◇東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

事業期間 2014年度～2023年度

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal-support/current.html

◇高知県「高知県木質資源利用促進事業費補助金」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030501/2019022200068.html>

◇高知県「再生可能エネルギー利活用事業費補助金」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/610301/2015060100117.html>

◇高知県香南市「香南市燃料タンク対策事業費補助金」

http://www.city.kochi-konan.lg.jp/reiki_int/reiki_honbun/r254RG00001291.html

◇高知県仁淀川町「仁淀川町再生可能エネルギー利活用事業費補助金」

http://www.town.niyodogawa.lg.jp/reiki/reiki_honbun/r191RG0000129.html#e000000030

◇栃木県「栃木県環境保全資金(省エネ設備等の導入)」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyou/ondanka/syousei-setubi-yuusi.html>

※融資制度

◇徳島県「自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付制度」

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5007685/>

※融資制度

◇奈良県「新エネルギー等対策資金」

<http://www.pref.nara.jp/23346.htm>

型融資促進利子補給事業」

https://www.jeas.or.jp/activ/prom_23_00.html

※融資制度

◇横浜市「よこはまプラス資金（環境・エネルギー対策）」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kankyo-koen-gesui/plus/taisyau.html>

※融資制度

◇千葉県「環境保全資金（制度全般事業認定）」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/chikyuukankyou/ne/shien-jigyousha.html>

◇千葉県市原市「市原市企業立地促進条例」

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/0205sangyou/kigyourittigaido.html>

◇千葉県南房総市「南房総市施設園芸用木質バイオマス暖房機設置費等補助金」

<http://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000007149.html>

◇NEDO「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業／事業性評価（FS）、実証事業」に係る公募について（予告）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100262.html

※公募開始予定：2019 年 8 月上旬

◇NEDO「バイオジェット燃料生産技術開発事業／一貫製造プロセスに関するパイロットスケール試験／サプライチェーン事業性評価（FS）」に係る公募について（予告）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100263.html

※公募開始予定：2019 年 8 月上旬